

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」
(第5回選定)応募団体

取組事例集

岡山県版



「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」
第5回選定事例集(岡山県版)

【お問い合わせ先】

中国四国農政局農村振興部農村計画課

〒700-8532 岡山県岡山市北区下石井1丁目4番1号 電話:086-224-4511

中国四国農政局岡山県拠点

〒700-0927 岡山県岡山市北区西古松2丁目6-18 電話:086-899-8610
西古松合同庁舎3階

平成31年3月
中国四国農政局

発刊にあたって

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、内閣官房及び農林水産省が、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るもので、今年度（平成30年度）で5回目となります。

今年度は、中国四国農政局管内で143地区の応募があり、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として6地区（全国32地区）が選定されました。

さらに、中国四国農政局では、応募のあった地区の中から、他の地域の参考となるような優良な事例を、「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として15地区選定しました。

また、今年度応募のあった地区の事例について、その地域での「農山漁村（むら）の宝」として広く情報発信するとともに、身近な地域の取組として紹介するため、各県別の事例集を作成しました。

各地域において参考にさせていただき、農山漁村や農林漁業への関心を深めていただくきっかけになれば幸いです。

※「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の情報は、中国四国農政局のホームページ（下記URL）をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/chushi/nouson/kaseika/discover.html>

平成31年3月
中国四国農政局農村振興部

目次

○ 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」について ……	1
○ 応募団体一覧 ……	6
○ 応募団体位置図 ……	7
○ 応募団体の取組事例 ……	8

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」について

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信するものです。

1. 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第5回選定）

今回の「ディスカバー農山漁村の宝」（第5回選定）では、平成30年6月1日から8月13日までに、農山漁村活性化の取組として全国から1,015地区（管内からは143地区）の応募があり、10月17日に首相官邸で開催された第2回有識者懇談会において32地区の優良事例が選定されました。

11月22日開催の選定授与式及び交流会では、選定地区の代表者を首相官邸に招いて選定証を授与し、内閣総理大臣、農林水産大臣、地方創生担当大臣からの直接の激励や地域リーダー同士の交流が行われました。また、11月23日には「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の紹介や選定地区の知名度向上に資するため、東京都内で選定地区による即売会（マルシェ）が開催されました。

中国四国農政局管内から優良事例として6地区が選定され、特別賞のチャレンジ賞（農林水産物とその加工品の輸出に取り組んでいる優良事例）に高知県北川村の「北川村ゆず輸出促進協議会」が選定されました。



「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」交流会



「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」ロゴマーク

2. 中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」

中国四国農政局では、管内で応募のあった143地区の中から、他地域の参考となるような優れた地域活性化の事例を「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として広く発信することとし、平成30年11月、中国四国農政局において選定委員会を開催し、15地区を選定しました。



中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」
選定地区オリジナルロゴマーク

(1) 全国版選定地区〔管内〕の概要（ディスカバー農山漁村（むら）の宝（第5回選定））

おおだ一日漁推進協同組合（島根県大田市）

- 出漁した日の夕方に水揚げした魚が競りにかけられる、この地域ならではの漁形態をブランド化しPR。
- 行政と連携し、学校給食に一日漁の鮮魚を多く取り入れてもらう等、魚食普及に努める。
- デザインロゴを作成し、ポスターや幟をスーパーや卸売業者に配布。



地元イベントでの「一日漁」PR

地美恵の郷みまさか（美作市獣肉処理施設）（岡山県美作市）

- 有害鳥獣の駆除や、ジビエ活用のため、狩猟講習会の開催やジビエ普及イベントを開催。
- 猪肉を活用したコロツケを開発し、学校給食へ提供。
- 企業と連携し、鹿革を使ったクラフト体験の実施や、商品開発を行い、市の観光等にも寄与。



ジビエ加工品等の開発

株式会社瀬戸内ジャムズガーデン（山口県周防大島町）

- 農家や企業と連携し経済循環を造るとともに、U・Iターン者を応援する会の創設や移住者のアイデアを島の方々と共有し、新たな産業を創出。
- 障がい者と連携し、働く場を提供。
- 多数の農家と連携し、地域性のある多種類のジャムを生産する等、雇用拡大や耕作放棄地解消に貢献。
- 定住促進協議会や観光協会と連携し、観光交流人口増加を目的とした、ツアーやイベントを企画。



地域を巻き込んだ6次産業商品

加茂谷元気なまちづくり会（徳島県阿南市）

- 都市部での就農誘致イベントに住民自らが出展し、地域をPR。
- 短期体験ツアーの企画運営、都市部の大学生の農業インターンシップの受入れ等、移住・定住を促進。
- 移住者への個別相談会を開催し、生活面から営農指導までトータルサポート。
- スーパーでのインスタ販売による6次産業化に取り組む。



移住就農希望者への農業体験ツアー

企業組合 遊子川ザ・リコピNZ（愛媛県西予市）

- 出荷できず破棄されていた規格外トマトを活用し、加工品の商品開発を開始。
- 併設した農家レストランで地域で採れる旬の野菜やトマトを使った加工品を提供。また地域のコミュニティの場としても提供。
- 地域の雇用を創出するとともに、トマトオーナー制度、移住体験ツアーも実施する等、地域活性化に取り組む。



トマト酢をベースに製造販売中のトマト加工品

北川村ゆず輸出促進協議会（高知県北川村） **特別賞受賞（チャレンジ賞）**

- 北川村ゆずの価格平準化及び販売拡大を目的として、海外編の販売を求め輸出促進協議会を設立。
- フランスで開催されたゆず賞味会により、現地での青果の要望が高まり、世界初となるEUへの「青果ゆず」の輸出を開始。
- 輸出拡大により国内外の販売価格も向上し、平均年齢70歳となる生産者の意欲が向上。



SIAL2012(パリ)への青果ゆず出展

(2) 地方版選定地区の概要 (中国四国農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」)
JA 鳥取中央あぐりキッズスクール (鳥取県倉吉市)

- 親子での田植え、稲刈り、はで掛け、餅つき、しめ縄作りなど農業体験を毎月実施。
- 生産者の協力も得て、地域の農産物、選果場の施設見学のほか、特産品での加工品作りなど、幅広いカリキュラムを地域ごとに分けて提供。
- 地元農業高校(倉吉農業高校)と連携し、生徒が年間を通じてあぐりキッズスクールの補助員として協力。



手植えによる田植え体験

えーひだカンパニー株式会社 (島根県安来市)

- ドローンを導入して、水稻防除作業を請け負い、地域内雇用を創出。
- 地元の女性等が地場産野菜等を使い、着色料、保存料不使用の安全安心なドレッシングを開発し販売。地場産の米や小麦による米ゲル商品やパンの商品開発も進行中。
- 定住促進として、パンフレット「えーひだ定住 BOOK」を作成し、移住者の誘致活動を実施。



野菜ドレッシング

一般社団法人宇治雑穀研究会 (岡山県高梁市)

- 高齢者でも比較的手軽に取り組みが可能なもち麦(キラリモチ)の栽培を始め、平成29年からは、有利販売のための「特別栽培」を開始。
- 平成29年には、もち麦の加工品開発により、「もち麦ビール」の委託醸造、販売を開始。
- 地元高校生と連携した農業体験の実施やもち麦の利用方法の協働研究を行う。



栽培を体験する地元高校生

周防大島町体験交流型観光推進協議会 (山口県周防大島町)

- 平成20年から主に中高生の修学旅行の誘致を開始。
- 農業・漁業の担い手が、ホームステイの受入家庭や体験のインストラクターになり、みかん栽培や、いわし網漁等を都市部の生徒等に体験してもらう活動を実施。



みかんの収穫

静食品株式会社 (山口県下関市)

- ジビエセンター開設と同時に指定管理業者としてイノシシ・シカの処理を開始。
- 施設で解体したジビエを自社で食肉加工し、ウインナー等加工品を製造販売。
- ジビエのブランド化による販路拡大を目指し、ポスターによる啓発や、地元を始め、首都圏での販売促進を強化。



長州ジビエのくんせい・ウインナー

株式会社63Dnet（山口県長門市）

- 地域の農家から農産物を集荷し、道の駅などに卸売を開始。
- 直販店舗「LaLa フラン」を開店。地域農産物や加工品を販売。
- 平成29年、道の駅内に「ララペーカーリー」をオープン。県内産の小麦粉など地元食材を優先的に使った商品を販売。



地元野菜を地元で販売・購入できる場の提供

有限会社グリーンハウス（山口県山陽小野田市）

- 地元高校や県立農業大学校と連携を密にし、職場研修の受入れや採用に係る募集活動を積極的に行うなど若者の働く場づくり。
- ハウス面積の拡大を行うとともに、ASIAGAPを取得し、売上の向上や職場環境を改善。
- 女性活躍に向けた働きやすい職場環境の整備（産前産後休暇やパートから社員への登用等）など女性労働環境の改善。
- 小学校の社会見学や中学校の職場体験、農業高校のインターンシップを積極的に受入れるなど地域教育の実施。



女性パートによる調整作業の様子

はーとふる川内株式会社（徳島県北島町）

- 障害者就農を目的とした農園（大型ビニールハウス）で中型トマトを水耕栽培。
- 生産したトマトは、企業グループ社員食堂で利用、徳島生協、ショッピングセンター等で販売。
- ドライトマトは、企業や福祉施設で就労する障がい者が連携してトマトの生産、加工、販売を実施。
- 「とくしま安2GAP」認証を取得し、障がい者が安心して働ける作業環境を整備。



商品化されたドライトマト「愛さんさん」

株式会社阪東食品（徳島県上勝町）

- 当初は主に香港・上海等近隣のアジア地域への輸出を目的に活動。
- 上海へポン酢を初めて輸出。
- ヨーロッパの展示会に参加し、ゆず果汁を中心にPR。
- 和の柑橘に海外での定着と自社及び徳島県の柑橘のブランドカアップを目指し活動を展開。



パリサロンドショコラにてフランスパートナーと

小豆島食材開発会議（香川県小豆島町）

- 「小豆島長命草の会」（生産者）が、醤油粕やオリーブ堆肥を施用する試験栽培を行い、栽培技術を確立。
- 小豆島食材開発会議に参加する食品企業・団体が7つの新商品を開発・販売。
- 香川大学等で栄養価や機能性を調査。
- 島内産のイベント、展示・商談会へメンバーの企業、農家、普及センターなど一丸となって参加し、長命草及び開発した新商品のPRを実施。



長命草のPR展示会出展の様子

山南営農組合農村レストラン部会（香川県三木町）

- 地元の減農薬栽培のお米や野菜、猪肉ハンバーグがメインの山鯨御膳を提供。姑クラブがメンバーに加わり、昔ながらの山菜料理、郷土料理を提供。餅やおせち料理の予約販売も好評。
- ブランド化を目指した米や採れたての旬の野菜の他、希少糖（レアシュガースウィート）を活用した椎茸佃煮やイチジクジャムを製造し、直売や出稼ぎ営業を実施。



地域の特産品を加工して販売

五名活性化協議会（香川県東かがわ市）

- 里山整備に伴って出る木材を、しいたけの原木や薪、炭などに加工し販売。獣害対策で捕獲したイノシシも食肉加工し、五名ジビエとして販売。
- 移住希望者と地域の人との交流の場を設け、五名への移住を地域全体で支援。
- 五名女性部が中心の産直市「五名ふるさとの家」を運営。
- 五名三大祭りの開催。



いのしし祭りで五名イノシシ肉のPR・販売

泉谷地区棚田を守る会（愛媛県内子町）

- 年間10～15組の棚田オーナーと交流。また、地元案内人と棚田巡り、地元食材を楽しむツアー（うちこみそぎ自然浴ツアー）を開催。
- 学生が作業を手伝い、労働の対価として米を支給する「奨学米制度」に取り組む。
- 自治会でコミュニティカフェ、宿泊所を整備し、「泉谷の宿 花穂（かほ）」をオープン。
- 宿泊施設を活用し、移住者見学ツアーを実施。



内子みそぎ自然浴ツアーの豊年おどり

入河内大根のこそう会（高知県安芸市）

- 共同圃場（2a）を設け、会員が共同で栽培。収穫体験や料理の体験交流などにより、まちとむらの交流を促進。
- 野菜ソムリエ等を通じて、県内有名レストラン、料亭等に提供。
- 地元の指定管理者の温泉施設と連携し、「入河内大根」をメニュー化。
- 量販店や市場を通じた販路の拡大。



収穫体験後の調理交流

株式会社サンビレッジ四万十（高知県四万十町）

- 経営の安定化に向け土地利用型園芸作物（ショウガ、サトイモ）を導入。規模拡大など経営の複合化に取り組む。
- 若い従業員5名の育成、集落内の女性8名を臨時雇用するなど、人材育成と雇用を創出。
- 環境に配慮したソーラーシェアリング、渡り鳥のえさ場とする冬季湛水、農道への梅の木の移植など多面的機能の増進。



四万十の野菜を直売

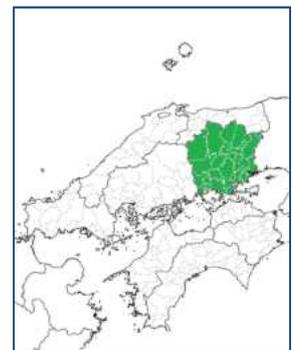
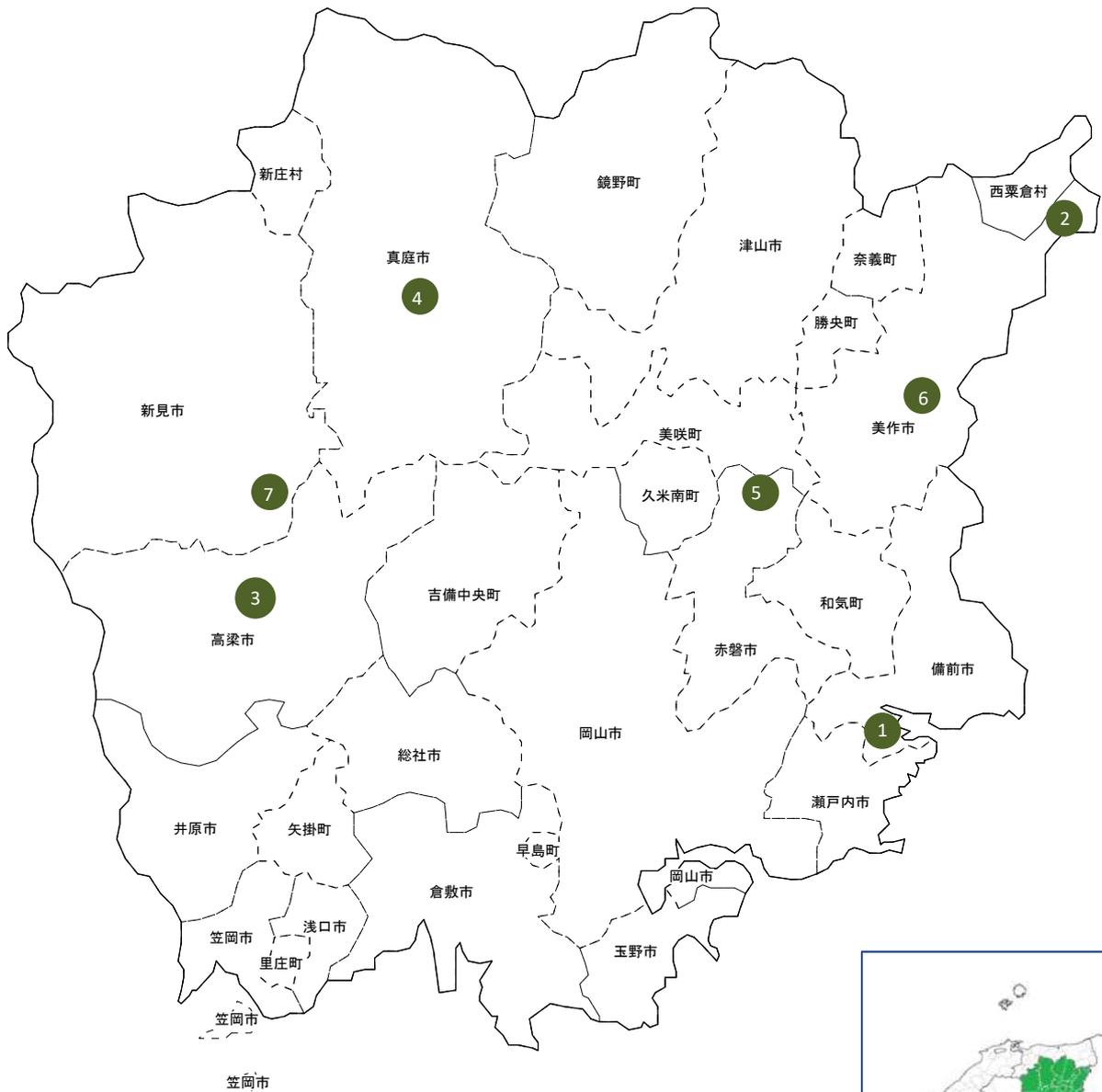
「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第5回選定) 応募団体 一覧 (岡山県)

No.	選定地区	参加証コード*	市町村	団体名	該当する取り組み		
①		2018301	備前市	東鶴山地区を元気にする協議会	自然・景観・ 伝統・継承	地元食材の 提供・活用	女性・高齢者 の活躍
②		2017311	美作市	里山デイズ	農泊	農林漁業・農山 漁村文化体験	自然・景観・ 伝統・継承
③		2018302	高梁市	一般社団法人宇治雑穀研究会	6次産業化	女性・高齢者 の活躍	学生・若者の 活躍
④		2018303	真庭市	インターナショナル・シェアハウス・照ラス	農泊	インバウンド	企業・地域住民・ 大学との連携
⑤		2017314	赤磐市	是里むら	農林漁業・農山 漁村文化体験	移住・定住	企業・地域住民・ 大学との連携
⑥		2017319	美作市	地美恵の郷みまさか(美作市獣肉処理 施設)	鳥獣被害防止	ジビエ	地元食材の 提供・活用
⑦		2017317	新見市	草間台エコミュージアム推進協議会	自然・景観・ 伝統・継承	—	—

※ 参加証コードは、中国四国農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定委員会が応募団体に発行する「参加証」に記載される番号です。

※ 参加証コードは、応募受付順で付与しております。

応募団体位置図（岡山県）



ひがしつるやま

東鶴山地区を元気にする協議会

～資源の有効活用による、地域の継続的活動～



地域で採れたさつまいも等を使った「いも祭り」



「花しょうぶ祭り」の風景

経緯

- 少子高齢化が進み、空き家や耕作放棄地の増加とともに、山林管理が問題となった。
- 集落機能の維持・強化や地域の活性化を目的に「おかやま元気!集落」に登録。
- 耕作放棄地、空き家や人口減少対策への取り組み。

取組内容

- 花壇の整備や畑の法面への芝桜の植栽、自然・景観形成や「花しょうぶ祭り」等の開催。
- 再生した耕作放棄地で野菜の栽培を行い、収穫した野菜を産直市で販売。また、さつまいもを使った「いも祭り」の開催。
- 交流の場の創出を目的とした、女性・高齢者によるサロンの開催や、地元食材を使った加工品の製造と提供。

活動の効果

- 「花しょうぶ祭り」や「いも祭り」等のイベントの開催により、地域内外との交流機会が増え、地域の魅力を再発見し、楽しみを創造する切っ掛けとなっている。
- 地域住民や会員相互の交流、連携が活発となるとともに、地域の課題把握のための情報収集が容易となることで、課題解決に繋がっている。

応募団体からのアピール・メッセージ

海あり山あり里ありの豊かな自然環境を生かし、若者層の定住化、子育てのしやすい地域の形成に取り組んでまいります。 URL: <http://higashitsuruyama.web.fc2.com/shoukai.html>